

From たんぽぽ舎  
To kumamoto84@yahoo.co.jp  
日時 2025/06/07 土曜日 21:22

**たんぽぽ舎です。【TMM:No5209】地震と原発事故情報- 4つの情報をお知らせします**

---

たんぽぽ舎です。【TMM:No5209】

2025年6月7日(土)地震と原発事故情報-

4つの情報をお知らせします

転載・転送歓迎

(転載される方はご一報願います)

---

★ 1. 使用済燃料政策の破綻

関西電力の狙いは老朽原発を60年運転しさらに寿命延長すること

松下照幸 (福井県美浜町)

★ 2. 上関原発をめぐる裁判に関し、祝島島民の会の裁判を支援する会が

証人申請のために本年1月に提出した陳述書を小冊子に

小冊子と6月出版の本を紹介

熊本一規(たんぽぽ舎アドバイザー)

★ 3. 親子三代の反原発(上)(下)

あさ子さん・長女・その娘の三代-土地を売らずの哲学

鎌田 慧 「週刊新社会」「沈思実行」紹介

★ 4. 新聞より1つ

◆ <社説> 東電株主訴訟 原発事故の責任どこへ

(6月7日東京新聞朝刊5面「社説」)

---

※ 6月10日(火)【バイオテクノロジーと現代社会】

お 話 : 天笠啓祐さん (市民バイオテクノロジー情報室代表)

日 時 : 6月10日(火)18時より20時30分 開場17時30分

最初の1時間は、主催者のプレゼンがあります

会 場 : たんぽぽ舎セミナー室

参加費 : 900円(資料代含む)

定 員 : 30名 参加予約を受付中!

予約方法 : たんぽぽ舎あてに電話03-3238-9035、又はメール

[tanpopo3238@yahoo.co.jp](mailto:tanpopo3238@yahoo.co.jp) で氏名と電話番号を

お知らせ下さい。受付番号をお伝えします。

---

※ 6月20日(金)第49回「原発いらない!金曜行動」(首相官邸前)

福島第一原発の核汚染水海洋投棄を中止せよ!

老朽原発うごかすな!

東海第二原発再稼働するな! フクシマは終わっていない!

日 時 : 6月20日(金)18時30分より19時45分

場 所 : 首相官邸前

主 催 : 「原発いらない金曜行動」実行委員会

定 例 : 毎月第3金曜日

- 2. 上関原発をめぐる裁判に関し、祝島島民の会の裁判を支援する会が  
| 証人申請のために本年1月に提出した陳述書を小冊子に  
| 小冊子と6月出版の本を紹介  
└── 熊本一規(たんぽぽ舎アドバイザー)

そろそろ梅雨入りも近いようですが、いかがお過ごしでしょうか。

さてこの度、上関原発をめぐる裁判（令和4年（ワ）第70号妨害予防請求事件）に関し、祝島島民の会の裁判を支援する会が、証人申請のために私が本年1月に提出した陳述書を小冊子にしてくださいましたので、同封してお送りいたします。

編集・割付に工夫してくださっていますので読みやすくなっていますし、表紙には、「公有水面埋立法とはなにか？自由漁業とはなにか？海は誰のものか？これらの問いを持つ全ての人びとに解を示す驚きの陳述書」ととても興味を引く紹介をしてくださっています。

大正10年に公有水面埋立法が制定されて以来約百年もの間、埋立免の効力は絶大であり、埋立免許取得者は他の水面使用を排除して埋立工事を行えるかのように思われてきましたが、陳述書は、従来解釈を覆す見解を提示していますので、お目通しいただければ幸いです。

ちなみに、証人申請のほうは裁判所に認められ、本年9月18日に行われることになりました。

- ◎ 令和4年（ワ）第70号妨害予防請求事件  
原告 中国電力株式会社  
被告 上関原発を建てさせない祝島島民の会  
陳述書 熊本一規  
※発行2025年5月27日 25頁 定価 300円

編集発行／祝島島民の会の裁判を支援する会  
TEL: 0834-31-4132 FAX: 0834-32-8091

◎ また、陳述書に示した私見をさらに詳しく展開した拙著『埋立と漁業の法律問題』を6月下旬に上梓する予定です。

まもなく梅雨入りし、その後猛暑の日々が続くことになりますが、くれぐれもご自愛ください。  
ご健勝をお祈り申し上げます。

※熊本一規さん(たんぽぽ舎アドバイザー) は定期的に  
「権利に基づく闘い」を連載中  
最新は、6月6日発信【TMM:No5208】に「その43」を掲載

- ■ 3. 親子三代の反原発（上）（下）  
| あさ子さん・長女・その娘の三代-土地を売らずの哲学  
| 鎌田 慧 「週刊新社会」「沈思実行」紹介  
└──

◆親子三代の反原発（上）

◎ 5月の連休明けに、青森県下北半島をまわった。